


昭和53年度

中南米地域大使との懇談会用資料

昭和53年12月

国際協力事業団

UNION
L600
36
PL
LIBRARY

企

78-1

国際協力事業団	
受入 月日 84.5.25	L600
登録No. 07733	9336 PL

目 次

	頁
I 中南米地域に対する協力実績一覧	1
II 中南米地域に対する技術協力 53 年度事業上半期実績及び下半期事業概要	9
アルゼンティン	9
ボリヴィア	12
ブラジル	16
チ リ	24
コロンビア	28
コスタ・リカ	31
キューバ	32
ドミニカ共和国	32
エリアドル	33
エル・サルヴァドル	34
グアテマラ	35
ホンデュラス	37
メキシコ	39
ニカラグア	42
パ マ	43
パラグアイ	44
ペ ー	47
トリニダード・トバゴ	51
ウルグアイ	52
ヴェネズエラ	53
III 中南米地域に対する移住業務	55
IV 中南米地域に対する開発協力業務	57

JICA LIBRARY



1020029[3]

I 中南米地域に対する協力実績一覧（昭和52年度末現在累計）

（）内は53年度上半期新規実績

〔自費渡航者〕

国名	研修員受入	専門派遣	単独機材供与	技術協力センター	開発調査	医療協力	農林業協力	開発技術協力	青年海外協力隊	開発協力	移住者
アルゼンティン	125 (17)	43 (4)	47 胃がん検診用機材 49 がん対策機材 51 がん対策機材	—	39 鉱物資源調査 37 38 電源開発計画調査 50 51 鉱物資源開発計画調査 52 資源開発協力基礎調査	47 寄生虫対策 47 大学教授 49 がん対策 50 医療協力事前調査 50 51 大学教授 51 健康管理システム強化対策 52 健康管理システムプロジェクト計画打合せ	50 中南米地域農業協力プロジェクト・ファイディング調査	50 亜鉛鉱物専回収 51 開発技術協力	—	—	人 2,386 〔13〕 (4)
バルバドス	3 (—)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ボリビア	182 (27)	30 (8)	40 測量機械 40 農機具 42 灌漑用ポンプ 44 測量用器具 45 46 地震計 46 X線回折装置 47 電話機用機材 48 胸部疾患診療機材 50 がん対策用機材	—	47 アフリカ・南米地図作成事業事前調査 37 電気通信計画調査 37 甘しょ栽培地造成計画調査 49 道路網拡張計画調査 49 52 チマパレー地区地図作成事業調査 51 52 ビルビレ国際空港建設計画調査 52 消化器疾患研究センター建設計画調査 39 木材利用工業調査 38 電源開発計画調査 49 50 亜鉛製錬計画調査 51 52 ガンビセンテ地区資源開発協力基礎調査 52 ピラマ川水系水力発電開発計画（事前）調査	50 医療協力事前調査 51 消化器疾患研究対策	50 先進国農業協力開発実証調査	52 亜鉛鉱物開発技術協力	—	—	1,815 〔3〕 (17)

()内は53年度上半期新規実績

[自費]
[派駐者]

国名	研修員 受入	専門派遣 派遣	単独機材供与	技術協力センター	開発調査	医療協力	農林業協力	開発技術協力	青年海外協力隊	開発協力	研修事業
ブラジル	680 (52)	137 (12)	39 熱帯医学研究用機材 43 電子分光計 44 分光光度計 45 植物病理機材 46 研究機材 45 樹きつ病研究用機材 46 機材 46 林産研究機材 47 林産研究機材 46 がん研究用機材 47 がん研究用機材 47 視聴学機材 48 家畜衛生機材 48 林産研究用機材 48 がん対策用機材 48 土壌分析機材 49 がん対策用機材 50 漁業調査船機材 52 放射線機材	36 繊維工業技術訓練センター 48 訓練センター 52 SENAI職業訓練センター事前調査	47 アフリカ・南米地図作成事業事前調査 47 輸出入統計画調査 47 経済開発基礎調査 49 鉄道新線建設計画調査 50 調査 50 スアソペ臨海工業団地計画調査 51 調査 51 プライア・モレ港建設計画調査 52 調査 52 ビトリア都市開発計画(予備)調査 47 鉱工業プロジェクト選定確認調査 49 調査 40 木材利用工業開発計画調査 41 東北ブラジル電力開発計画基礎調査 44 鉱物資源開発計画調査 45 調査 50 スアソペ臨海工業団地計画調査 51 調査	42 ペルナンブコ大学熱帯医学研究所 42 ヴァンデドスールカソリック大学成人病研究所 47 大学教授 47 医療協力調査 47 医療機材管理技術巡回指導班 49 大学教授 50 大学教授 51 医療協力調査 51 アマゾン病院	46 リベイラ農業開発協力 52 調査 50 農業研究協力 52 調査 52 リベイラ川流域農業開発計画巡回指導調査	49 一次産品開発協力 51 調査 51 鉱物資源開発協力 52 調査	—	49 農業開発協力 51 調査 50 アマゾン森林造成事業開発基礎調査 51 調査	52,100 (211) (68)
チリ	199 (12)	41 (0)	46 漁業回航水槽機材 46 がん研究用機材 47 がん研究用機材 48 さけまじ養殖機材 48 養殖機材 48 がん対策用機材 50 がん対策用機材 50 白さけ白眼卵 51 さけまじ養殖機材 52 養殖機材	—	47 アンデス・グループ多国籍測量基礎調査 41 都市交通計画調査 42 都市交通計画調査 38 木材利用工業開発計画調査 43 中小規模工業経済協力調査 49 鉱工業プロジェクト選定確認調査 37 マイクロ回線網建設計画調査 40 調査 50 北部地区資源開発協力基礎調査 52 調査 50 バーゲル河水力発電開発計画調査 51 調査	47 寄生虫対策 47 大学教授 50 医療協力調査 51 早期胃がん検診	—	50 銅製鉄開発技術協力 52 調査	—	50 セロ・コロラド銅鉱山開採施設整備計画調査 52 調査	12 (1) (1)

() 内は53年度上半期新規実績

[自費]
[負担者]

国名	研修員 受入	専門家 派遣	単独機材貸与	技術協力センター	開発調査	医療協力	農林業協力	開発技術協力	青年海外協力隊	開発協力	研修費
コロンビア	182 (76)	36 (9)	52 マイクロ通信機材 52 医療機材	—	47 アンドス・グループ多国籍 海運基礎調査 50 開発調査プロジェクト選定 確認調査 37 扇状調査 51 森林造成事業開発調査 52 水資源開発陸上調査 39 鉱物資源調査 43 中小規模工業経済協力調査 49 鉱工業プロジェクト選定確 認調査 40 41 鉱物資源開発計画調査 41 42 パティア河電源開発計画調 査 44 46 47 カウカ河水力開発計画調査 50 51 52 石炭開発計画調査	47 50 51 大学教授	—	—	—	50 炭炭開発協力 事業調査	50 (—) (—)
コスタ・リカ	76 (7)	33 (2)	44 水産研究機材 51 港湾建設機材	—	46 メキンゴ・コスタリカ港港 計画調査 49 プンタレナス港建設計画調 査 50 51 太平洋新港後背地総合開 発計画調査 52 レバンタソン河及びパクア レ河流域水力発電開発計画 調査	48 50 51 コスタリカ大学 医学部 大学教授	50 51 中米地域農業 協力プロジェクト 調査	—	16 0	—	—
キューバ	23 (2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

()内は53年度上半期新規実績

[自費] 委託者

回 名	研修員 受 入	専門 家 数	単独研究供与	技術協力センター	開 発 調 査	医 療 協 力	製 林 業 協 力	開 発 技 術 協 力	青 年 海 外 協 力 隊	開 発 協 力	移 住 兼 務 員 数
ドミニカ共和国	49 (3)	4 (1)	46) 消化器疾病 47) 検診機材 47 農業機械 48 かん灌漑機材 50 食品分析検査用 機材	—	—	50 大学教授	—	—	—	—	1328 (1)
エクアドル	106 (5)	30 (3)	47 自動車整備 測定用機材 51 土質試験機材	—	47 アンデス・グループ多国籍 河運基礎調査 37 グアヤス河橋梁設計計画 調査 47) 鉄工業プロジェクト選定確 認調査 48) 鉄工業プロジェクト選定確 認調査 37) 鉄工業プロジェクト選定確 認調査 40) 電力開発計画調査 41) 電力開発計画調査 43 ミカ電力開発計画調査 49) 電力長期開発計画調査 50)	50 医療協力事前 調査 51 医療協力実 施調査 51 大学教授 52 微生物病研究 策	—	—	50 農業開発協力 基礎調査	—	
エルサルバドル	81 (3)	29 (0)	42 機械・自動車科用 機材 48 体育機材 51 医療機材	35) 国立工業技術学 50) 校施設協力計画	49) 新国際空港建設計画調査 48)	49 大学教授	—	—	(67 3)	—	—
グアテマラ	81 (6)	15 (2)	48 水産機材 52 電話新線機材	—	47 開発調査プロジェクト選定 確認調査 48) 港湾建設計画調査 49) 47) 鉄工業プロジェクト選定確 認調査 48) 鉄工業プロジェクト選定確 認調査 47) 地熱発電開発計画調査 48) 地熱発電開発計画調査 51) 南部地区資源開発協力基礎 調査 52)	48) オンコセルカ産 52) 研究対象 50) 中米地域農業 51) 協力プロファイ 調査	—	—	52 技術協力調査	—	—

()内は53年度上半期新規実績

[自費] 調査費

国名	研修受入	専門家派遣	単独機材供与	技術協力センター	開発調査	医療協力	農林業協力	開発技術協力	青年海外協力隊	開発協力	研修事業
ガイアナ	14 ()	2 ()	—	—	47} 農業基地建設計画調査 50}	—	—	—	—	—	—
ハイチ	6 ()	— ()	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ホンデュラス	52 (12)	13 (10)	50 がん対策用機材	—	51} チョルテカ川流域農業開発計画調査 52} テグシガルバ新空港建設計画調査 50} 鉱工業プロジェクト選定確認調査 51} 資源開発協力基礎調査プロジェクト選定確認調査 51} 西部地区資源開発協力基礎調査 52}	51 大学教授	—	—	10 (8)	—	—
ジママイカ	9 ()	— ()	51} 農業機械 52}	—	—	51 ウェスト・イン デイズ大学	—	—	—	—	—
メキシコ	294 (36)	71 (5)	48} 水産指導用機材 49} 果樹園芸研究機 49} 農業教育機材 50} がん対策機材 52} 沿岸漁業機材 52} LL装置機材	37} 電気通信技術 協力センター 51} 48 早稲がん診断 協力巡回チーム	46} メキシコ・コスタリカ港湾 計画調査 47} 港湾建設計画調査 52} 市内通勤鉄道建設計画調査 47} 鉱工業プロジェクト選定確認調査 38} 北部資源開発計画調査 39} 50} 北部地区資源開発協力基礎 調査 52}	—	—	52 技術協力調査	—	—	20 ()
ニカラグア	36 (8)	13 (0)	—	—	50} 開発調査プロジェクト選定 確認調査 51} 資源開発協力基礎調査プロ ジェクト選定確認調査	—	—	—	—	—	—

()内は53年度上半期新規実績

〔自費
取組〕

国名	研修員 人数	専門家 人数	単独機材貸与	技術協力センター	開発調査	医療協力	農林系協力	開発技術協力	青年海外協力隊	開発協力	研修員 人数
パナマ	58 (7)	7 (0)	—	—	50 開発調査プロジェクト選定 確認調査	50 大学教授	—	—	—	—	—
パラグアイ	132 (20)	30 (2)	40 人工授精研究用 機 47 養蚕機材 49 がん対策機材	50 } 職業訓練センター 52 }	51 開発調査プロジェクト選定 確認調査 39 } 鉄道建設計画調査 37 } 38 } エンカルナシオン市水道建 39 } 設計画調査 40 } 植林計画調査 41 } 44 } マイクロウェーブ回線網及 42 } 衛星通信地球局建設計画 48 } 鉄道電化・近代化計画調査 49 } 49 } 道路建設計画調査 51 } 52 職業訓練センター建設計画 (基本設計)調査 52 船舶増産計画フィージビ リティ調査 39 木材利用工業調査 49 鉱工業プロジェクト選定確 認調査 42 農村電化計画調査	45 } らい病対策 52 } 47 } 医療協力基盤 調 48 } 早期がん診断 協力巡回チーム	50 先進国農業協力 開発実態調査 52 農林系開発事前 調査	52 協作開発技術 協力事前調査	(3 2)	—	6.957 (23) (19)
ペルー	417 (30)	71 (9)	49 } 水産用機材 48 } 48 電気通信機材 49 } 職業訓練機材 40 }	49 } 水産加工センター 52 } 51 } 鉱山保安技術研 52 } 究プロジェクト	47 アンデス・グループ多国籍 通運基盤調査 47 開発調査プロジェクト選定 確認調査 36 マタラニ花振設計画調査 38 } 電気通信網開発計画調査 37 } 45 震災復興計画調査 46 電気通信施設設計画調査	46 } 国立がん研究所 47 } 51 } サンファン・デ イオス病院 51 } アルソヒスホロ アイザ病院	50 先進国農業協力 開発実態調査	—	49 } ミチキジマイ箱 51 } 金山開採事業 設整備調査 52 イラリオン鉱山 開発促進道路 整備計画	5 — —	

()内は53年度上半期新規実績

自費
委託費

国名	研修員 受入	専門家 派遣	単独機材貸与	技術協力センター	開発調査	医療協力	農林業協力	開発技術協力	青年海外協力隊	開発協力	研修生
ガイエスエラ	13 (7)	16 (1)	---	---	50 中南米諸国開発調査プロジェクト 39 カラカス市交通網整備計画 40 調査	50 大学教授	---	---	人	---	人 35 (-)
アンデル	1 (-)	- (-)	---	---	---	---	---	---	---	---	-
合計	3,495 (287)	622 (242)	64件	8件	117件	44件	12件	8件	98人 (13)		6,473人 (108)

研修員受入事業	53年度 新規割当	上半期新規受入実績		集 団	コ	ス	内	訳	(人)
		集 団	個 別						
				家族計画 組織活動 セミナー					/
				がん 対 策					/
				早期胃がん診断					/
				港湾セミナー					/
				医療放射線技術					/
				鉄道 信 号					/
				犯罪 防 止(上級)					/
				環 境 行 政					/
				(計)					(14)
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期 派遣予定	上 半 期 派 遣 実 績 分 野 及 び 期 間					
	継 続	新 規							
	/	4	/	大豆 育 種					52.10.13 ~ 53.10.12
				鉄道 ヤード (3)					53. 8.10 ~ 54. 8. 9
				大豆育種栽培					53. 9.21 ~ 54. 9.20
開発調査事業	調 査 案 件 名		実 績 ・ 予 定		概 要 及 び 特 記 事 項				
			実 績	予 定					
	ポンタメダノス深水港建設計画			未 定	昭和54年末までに、ポンタメダノス地域に建設予定の深水港のF/Sを完了する目標で、そのF/S実施を日本に要請してきたものである。このポンタメダノス港は、主としてアルゼンティン国産品(主に農産品)の輸出港にする				

開発調査事業	調査案件名	実績・予定		概要及び特記事項
		実績	予定	
	トランス・アンデス陸上交通システム整備計画		未定	<p>考えである。</p> <p>アルゼンティン・チリ間の現存の鉄道又は道路を拡充・改良ないし補てんして、アルゼンティンからの産品(食糧・工業品等)を太平洋岸チリの港湾に運搬して、極東に輸出するため及び、右線内陸の開発に資するためのもので、将来は、ブラジル、パラグアイ、ボリヴィアとも連絡する。現政権下ではナショナル・プロジェクトとしてプライオリティが高い。</p> <p>この整備計画の対象として3ルートがあり、北端(アントファガスタ港へ抜けるもの)、中部(サンチャゴへ抜ける)、南部(コンセプションへ抜ける)のいずれが最も投資コストが有利か等のフィージビリティと、ルート選択につき日本政府にその調査の要請があったものである。</p>
保健医療協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概 要	
	健康管理システム強化	52.4~57.3	日会共済会診療所による疾病の予防、治療、衛生管理等地域住民の保健向上のための健康管理システムの強化に対する協力	<p>専 門 家 派 遣 5名</p> <p>機 材 供 与 検 診 車</p> <p>カ ウ ン タ ー パ ー ト 受 入 れ 4名</p>

海外開発計画 調査事業	プロジェクト名	要 請	内 容	対 処 方 針
(予 定)	磷酸肥料工場	公信53.3	鉄鉱石の精鉱過程で生ずる鉍滓からリチウムの抽出し、これを原料として磷酸肥料を製造するF/S	53年度第4四半期に調査団を派遣すべく検討中
資源開発基礎 調査事業	調査対象地区	概 要		
	アルゼンチン共和国北部地区 同国北部地区の面積約250 km ² のうちの有望地区	鉍物資源賦存の可能性を各種の地質学的、鉍床学的手法により調査する「資源開発調査」 本調査、機材供与、報告書作成、現地監督		

ポリヴィア

研修員受入事業	53年度 新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)
		集 団	個 別	
	36	16	11	建設機械コース / 橋梁工学コース / 地熱エネルギーコース / 地下水開発コース / 鉍山コース / 鉄道車両コース / 電話線路コース /

研修員受入事業	53年度 新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳	(人)
		集 団	個 別		
				マイクロウェーブコース(2)	2
				搬送電話コース	/
				電話交換コース(1)	/
				〃 (2)	/
				衛星通信コース(レギュラー)	/
				医科学技術コース	/
				結核対策コース	/
				労働安全衛生行政セミナー	/
				(計)	(16)
				(予 定)	
				電話通信幹部セミナー	/
				空港セミナー	/
				早期胃がん診断	/
				電話網計画設計	/
				野菜生産	/
				(計)	(5)
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期 派遣予定	上 半 期 派 遣 実 績 分 野 及 公 期 間	
	継 続	新 規			
	11	8	/	電 話 交 換	52. 1. 12 ~ 54. 1. 11
				に じ ま 才 養 殖	52. 1. 25 ~ 54. 1. 24

專門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期 派遣予定	上半期派遣実績分野及び期間	
	継	新		規	規
				電 話 線 路	52. 3. 25 ~ 54. 3. 24
				空 港 計 画	52. 5. 18 ~ 54. 5. 17
				地 方 電 信 調 整 計 画	52. 5. 31 ~ 53. 11. 30
				物 理 学	52. 10. 5 ~ 53. 10. 4
				地 質	53. 5. 17 ~ 55. 5. 16
				探 査	53. 5. 17 ~ 55. 5. 16
				地 質	53. 5. 17 ~ 55. 5. 16
				鉦 山 採 鉦	53. 5. 17 ~ 55. 5. 16
				電 子 工 学	53. 5. 24 ~ 54. 11. 23
				応 用 地 質 学	53. 7. 28 ~ 54. 7. 27
				物 理 学	53. 9. 8 ~ 54. 9. 7
				地 球 物 理 学	53. 9. 25 ~ 54. 9. 24
				地 質 学	52. 8. 10 ~ 53. 8. 9
				地 球 物 理 学	52. 8. 25 ~ 53. 8. 24
				重 鉛 製 鍊	51. 3. 31 ~ 53. 6. 30
				空 港 建 設 維 持	52. 5. 18 ~ 53. 5. 17
				空 港 計 画	52. 9. 14 ~ 53. 5. 17
単独機材 供与事業	事 項 名		当初予算額 (千円)	主 要 機 材	
	鉦物検査用機材		15,000	X線物末解析装置一式、大型4輪駆動車	

開発調査事業	調査案件名	実績・予定		概要及び特記事項
		実績	予定	
	チヤパレー地区地図作成	6/21~(12日間)		昭和49年度より4カ年にわたり実施した調査により得られた測量成果品の提出と説明をボリヴィア政府に対し行った。
保健医療 協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概 要	
	消化器疾患研究対策	52.4~55.3	早期胃がんを中心とした消化器疾患対策に対する協力	巡回指導 8月派遣 専門家派遣 14名 機材供与 X線装置他 カウンターパート受入れ 2名
産業開発 協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概 要	
	亜鉛・錳物等回収開発技術協力	52.2.21~55.2.21	ボリヴィア共和国政府鉱山公社(COMIBOL)保有のゴルキリ及びポリバールの二鉱山に対し、それぞれの複雑硫化鉱石から錫、亜鉛、銀等の有価鉱物を有効回収するための技術協力を行なうもので、特にポリバール鉱山に対してはそのために必要な浮遊鉱機械類を供与する。	巡回指導調査団 6月派遣 専門家派遣 7名 機材供与 振動ふるい設備、 ベルトコンベア等 カウンターパート受入れ 2名

青年海外協力隊 事業	派遣人数			派遣分野		
	上半期派遣実績		下半期			
	継続	新規	新規			
	0	8	0	チエロ, 文化人類学, 民族音楽学, 人文地理学, 等		
海外開発計画 調査事業	プロジェクト名			要請	内容	対処方針
(予定)	ピラマ川水力発電			52年度 事前調査実施	ボリヴィア南部ピラマ川に60~90MWの水 力発電所建設のF/S 52年度末に事前調査田を派遣	ボリヴィア側との作業分担につき調整 中. 季節的事情から53年度内派遣時 期確認の上実施.
資源開発基礎 調査事業	調査対象地区			概要		
	ボリヴィア共和国南部地区 同国南部地区の面積約300 km ² のうち5有望地区			鉱物資源賦存の可能性を各種の地質学的, 鉱床学的手法により調査する「資源開発調査」 本調査, 機材供与, 報告書作成, 現地監督		

ブラジル

研修員受入事業	53年度 新規割当	上半期新規受入実績		集 団	コ	一	ス	内	訳	(人)
		集 団	個 別							
	110	49	8							
				経済開発	セミナー					/
				環境行政	セミナー					/

研修員受入事業	53年度 新規受入	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳	(人)
		継 続	個 別		
				環 境 技 術 コ ー ス	/
				地 方 行 政 コ ー ス	/
				刑 事 司 法 行 政 コ ー ス	/
				麻 薬 犯 罪 取 締 セ ミ ナ ー	/
				矯 正 保 護 (犯 罪 防 止) コ ー ス	/
				農 林 水 産 統 計 コ ー ス	/
				農 業 協 同 組 合 コ ー ス	2
				農 地 水 資 源 開 発 コ ー ス	/
				稲 病 害 虫 防 除 コ ー ス	/
				森 林 造 成 技 術 者 コ ー ス	/
				水 産 研 究 コ ー ス (2)	2
				沿 岸 漁 業 普 及 コ ー ス	/
				橋 梁 工 学 コ ー ス	/
				都 市 計 画 コ ー ス	/
				水 質 汚 濁 下 水 道 コ ー ス	/
				上 水 道 施 設 コ ー ス	2
				地 下 水 開 発 コ ー ス	/
				鋳 造 コ ー ス	/
				種 彙 着 彩 コ ー ス	/
				タ イ ル 製 造 コ ー ス	/
				計 量 標 準 コ ー ス	/
				デ ザ イ ン コ ー ス	2

新修員受入実績	53年度 新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳	(人)
		集 団	個 別		
				工業標準化コース	/
				鉄道線路保守改良コース	/
				鉄道車両コース	/
				地下鉄道工学コース	3
				電子工学コース	2
				マイクロウェーブコース(2)	/
				電話交換コース(1)	/
				教育テレビ番組コース	/
				家族計画広報教育セミナー	/
				家族計画医学保健セミナー	2
				廃物処理コース	/
				租税セミナー(上級)	/
				直接税セミナー	/
				間接税セミナー	/
				税関行政セミナー	/
				貿易振興セミナー(B)	/
				貿易実践指導者コース	/
				(計)	(49)
				ハイウェイセミナー	/
				職業訓練セミナー	/
				鉄道電化高速運転	/
				観光セミナー(B)	/

研修員受入事業	53年度 新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)
		集 団	個 別	
				交通警察セミナー / 電気通信幹部セミナー / が ん 対 策 / 港 灣 セ ミ ナ ー / 中 小 企 業 対 策 / か ん が い 排 水 / 野 菜 生 産 / 鉄 道 信 号 / 開 発 エ コ ノ ミ ス ト (工 業) / 犯 罪 防 止 (上 級) / 環 境 行 政 / 沿 岸 漁 業 普 及 (2) / 稲 作 機 械 化 / 稲 作 普 及 / (計) (18)
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期 派遣予定	上 半 期 派 遣 実 績 分 野 及 び 期 間
	継 続	新 規		
	15	12	6	淡水魚養殖 51. 3. 27 ~ 54. 3. 26 植 物 病 理 51. 3. 30 ~ 55. 3. 29 鉄 道 建 設 51. 4. 27 ~ 53. 11. 1

専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期 派遣予定	上半期派遣実績分野及び期間	
	継	続		新	規
					水力発電電 51.8.16 ~ 53.8.15
					土壌分析 51.11.10 ~ 53.11.9
					パチエリオイルの生産 52.1.12 ~ 55.1.11
					水理学 52.2.18 ~ 54.2.17
					水力発電 52.5.27 ~ 54.5.26
					電話交換 52.7.13 ~ 54.7.12
					熱帯果汁加工 52.11.2 ~ 54.11.1
					船舶工学 53.4.7 ~ 53.8.6
					流域管理学 53.4.7 ~ 53.6.6
					交通工学 53.6.1 ~ 54.5.31
					寄生虫学 53.6.4 ~ 56.6.3
					造船溶接 53.6.30 ~ 53.12.29
					応用放射線化学 53.8.8 ~ 54.8.7
					リオ近郊鉄道近代化計画(6) 53.9.1 ~ 54.12.31
					鉄道建設(3) 51.4.27 ~ 53.5.1
					電話交換 51.10.15 ~ 53.4.14
					船舶工学 52.9.7 ~ 53.4.18
技術協力 センター事業	プロジェクト名		プロジェクトの概要		53年度事業概要
			協力期間	概要	
	SENAI職業訓練センター		未署名	ブラジル国ミナス・ジェライス州での 電気及び電子工業部門の技能者に技術 指導を行う。	実施協議調査団 54年3月派遣 専門家派遣 2名

開発調査事業	調査案件名	実績・予定		概要及び特記事項
		実績	予定	
	三州総合開発計画調査	5/3~(10日間) 7/23~(90日間)	10/3~(3日間)	同国の中南部地域に位置するエスピリット・サント州, ミナス・ジェライス州, ゴイヤス州における一次産品増産計画及び輸送施設の整備, 輸送力増強計画にかかる調査
	漁業開発計画調査		未定	主に水産資源調査を目的とし, 本年は事前調査(陸上調査)を実施するものである
保健医療 協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
	ポルトアレグレ カトリック 大学成人病研究所	49.1~51.12 52.1~54.3	成人病研究所の循環器, 脳動脈, 消化器部門の拡充に対する協力	巡回指導 8月派遣 専門家派遣 3名 機材供与 体力測定機器セット他 カウンターパート受入れ 6名
農林業協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
	リベイラ流域農業開発	50.3~ 補足取極の締結 以降5年間	サンパウロ州リベイラ川流域の農業開発を推進するため, 農業開発の中核として, 適作物の選定, 実用的な試験.	巡回指導 補足取極めの発効後 専門家派遣 8名 機材供与 トラクター 他

農林業協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概 要	
	農業研究協力開発	52.9.30~57.9.29	<p>研究および普及員の訓練，並びにこれ等開発された技術の波及等の機能を有する開発センターを設置し，これに協力を行なう。</p> <p>ブラジル・セラード地域の農業開発に資するため同地区の農業生産システム確立に必要な試験研究に協力する。</p> <p>① 協力対象</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ セラード農業研究センター ◦ シベラーバ農事試験場 ◦ パトスデミナス農事試験場 ◦ アルトパラナイバ農事試験場 <p>② 協力研究分野</p> <p>植物病理，昆虫，土壌水分作物系，作物，気象，機械，育種，造農</p>	<p>カウンターパート受入れ 1名</p> <p>巡回指導 11月派遣</p> <p>専門家派遣 13名</p> <p>機材供与 電子顕微鏡他</p> <p>カウンターパート受入れ 5名</p>
	林業研究	未 署 名	サンパウロ州地域の流域保全に対する森林造成及び管理技術開発に関する協力	<p>実施協賛調査団 12月派遣</p> <p>カウンターパート受入れ 1名</p>

産業開発 協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概 要	
	鉱物資源開発	52.7.21～55.7.20	<p>ブラジル連邦共和国は豊富な地下資源を有するが、鉄、マンガン鉱の開発を除いては開発が遅れ、銅、ニッケル、亜鉛等の非鉄金属は輸入を余儀なくされている。このため、連邦政府は、</p> <p>ノタフ5年に国家非鉄金属工業開発計画を策定し、国内自給を目指すこととした。</p> <p>本プロジェクトは動力鉱山省鉱業生産局(DNFM)をカウンターパートとし、既存データの解析、開発の経済性の検討、鉱山開発計画の立案等の分野で協力する。</p>	<p>専門家派遣 8名</p> <p>カウンターパート受入れ 4名</p>
海外開発計画 調査事業	プロジェクト名	現地調査	概 要	
	ブラジル連邦共和国マンジョカ・アルコール生産計画予備調査	53.7.13～7.30 (14名)	<p>ブラジル農務省の要請に基づき、石油代替エネルギーとして、マンジョカからアルコールを生産し、ガソリンにアルコールを混入して石油代替とするためのアルコール生産工場の可能性について調査した。</p>	

チ リ

研修員受入事業	53年度		上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)
	新規割当		集 団	個 別	
	33		5	7	地熱エネルギーコース / 工業標準化コース / マイクロウェーブコース (2) / 貿易振興セミナー (B) / 労働安全衛生行政セミナー / (計) (5) (予 定) 電気通信幹部セミナー / 船舶技術 / がん対策 / 早期胃がん診断 / 防災技術セミナー / 港湾セミナー / 犯罪防止 (上級) / (計) (7)
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期		上 半 期 派 遣 実 績 分 野 及 び 期 間
	継 続	新 規	派遣予定		
	8	0	3		地 質 学 46. 6. 18 ~ 53. 6. 21

専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績分野及び期間	
	継続	新規			
				地 質 学	52. 2. 6 ~ 54. 2. 5
				自 さ け 増 養 殖 (2)	52. 3. 29 ~ 53. 7. 31
				地 質	52. 2. 4 ~ 53. 4. 3
				造 船	53. 3. 11 ~ 53. 9. 10
単独機材 供与事業	事 項 名		当初予算額 (千円)	主 要 機 材	
	電力開発調査機材		10,000	地震計, 自動感度調整器	
開発調査事業	調 査 案 件 名		実 績 ・ 予 定		概 要 及 び 特 記 事 項
			実 績	予 定	
	トランス・アンデス陸上交通システム整備計画		-	未 定	アルゼンティン・チリ間の現存の鉄道又は道路を拡充, 改良ないし新てんして, アルゼンティンからの産品を太平洋岸チリの港湾に運搬して極東に輸出するため, 及び沿岸内陸の開発に資するためのもので, 将来は, ブラジル, パラグアイ, ボリヴィアとも連絡するものである。
	資源開発協力基礎調査				

開発調査事業	調査案件名	実績・予定		概要及び特記事項
		実績	予定	
保健医療 協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
	胃がん対策	52.4~55.3	千リ大学医学部を中心とした早期胃がん集団検診の実施に対する協力	計画打合せ調査団 9月派遣 専門家派遣 2名 機材供与 内視鏡也 カウンターパート受入れ 3名
農林業協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
	養 殖	禾 署 名	魚類資源に恵まれた千リのサケ・マス養殖に対する協力を中心として、沿岸水域における有用魚貝類の増養殖の開発に協力する。53年度は上記に係る可能性等を調査するため事前調査を実施する。	事前調査団 11月派遣

産業開発 協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
	銅製錬開発	51.11.29~54.11.28	チリ共和国鉱山冶金研究所(CIMM)に対し、以下の協力を行う。 1. 銅製錬技術の研究開発 2. 銅製錬技術の現場指導 3. 人材の養成 等の3つの機能を付与し同研究所のチリ銅産業に対する指導体制を確立することによってチリ銅産業の振興に資する。	巡回指導調査団 54年3月派遣予定 専門家派遣 8名 機材供与 X線マイクロアナライザー等 カウンターパート受入れ 3名
海外開発計画 調査事業	プロジェクト名	現地調査	概要	
	チリ共和国地熱発電計画等 予備調査	53.9.3~9.10 (1名)	地熱発電等の要請プロジェクト及びチリ側が計画している各種鉱工業分野プロジェクトの内、日本が協力できる案件の選定確認を行なった。	
	チリ共和国プチュルディサ地区 地熱開発計画調査	53.11.1~12.30 (10名)	チリ共和国タカラパカ州プチュルディサ地区(約250km ²)について地質調査、物理探査等の調査を実施し、地熱貯溜層の解明を行ない、調査井の位置、深さ等を選定する。	

資源開発基礎 調査事業	調査対象地区	概 要
(1) 資源開発 調査	チリ共和国コンセプション 県 部 地 区 サンチャゴ市の南約520km の面積約18,000km ² のうち 有望 地 区	鉱物資源賦存の可能性を各種の地質学的、鉱床学的手法により調査する「資源開発調査」 事前調査、協定折衝、本調査、機材供与、報告書作成、 現地監督
(2) フォロー アップ調査	チリ共和国	本事業の調査結果が相手国にとって、どのように有効に利用されているか、また有効利用のためにどのような手 段が必要であるかを調査する「フォローアップ調査」 現地調査

コロンビア

研修員受入事業	53年度 新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)
		集 団	個 別	
	36	15	1	麻薬犯罪取締リセミナー / 穀処理精米加工コース / 家畜人工授精コース / 水力発電コース /

研修員受入事業	53年度 新規割当		上半期新規受入実績		集 団 個 別	集 団 コ ー ス 内 訳 (A)
	集 団	個 別	集 団	個 別		
						耐火物製造コース / タイル製造コース / マイクロウェーブコース(2) / 電話交換コース(1) / 教育テレビ番組コース / 家族計画指導者コース / 家族計画2級教育セミナー / 中小工業開発セミナー / 工業開発計画実務コース / 貿易振興セミナー(B) 2 (計) (15) (予 定) 電気通信幹部セミナー / 家族計画組織活動セミナー / 港湾セミナー / 沿岸漁業普及(2) / 稲作機械化 / (計) (5)
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期		上 半 期 派 遣 実 績 分 野 及 〆 期 間	
	継 続	新 規	派遣予定			
	2	7	1		漁業, 船舶機械, 航 空 ウ ラ ン 化 学 53. 6. 21 ~ 55. 6. 20 ウ ラ ン 探 査 53. 2. 3 ~ 53. 8. 2 高 炉 (6) 53. 2. 3 ~ 53. 8. 2 53. 4. 15 ~ 53. 5. 12	

開発調査事業	調査案件名	実績 予定		概要及び特記事項
		実績	予定	
	水産資源調査	6/24~(13日間)	7/30~(10日間)	海上調査に係るS/W協議を行う。
	道路改修		54年1月中旬 ~(2~3週間)	コロンビア共和国で最も輸送需要が多いにもかかわらず、多くの問題点をか かえ、輸送機能が低下し、同国の経済成長を大きく阻害しているボゴタ ~ カリ ~ ベナベンツラを結ぶ幹線ルート of 交通事柄を中心に調査し、総合的 な輸送体系としての改良計画の可能性を見出すものである。本年度は、現地 側の要請内容を整理のうえ、本格的な調査を行う。
	技術協力調査		11/19~(3週間)	鉱工業案件調査
海外開発計画 調査事業	プロジェクト名	要 請	内 容	対 処 方 針
	フルミート水力発電	53.6公信	カウカ川上流フルミート地点の水力発電計画に、 つき46年度に調査を実施したが、その見直し を主体とする Pre F/S調査	53年度第4 四半期に調査所を派遣す べく検討中
	プロジェクトファイディング	—	パラグアイ、コロンビア、エクアドルの3国に つき鉱工業関係を中心としたプロファイを派遣 する。	

コスタ・リカ

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)	
		集 団	個 別		
	10	6	1	環境技術コース 農地水資源開発コース 地産工学コース 水力発電コース 微生物病研究コース 貿易振興セミナー (B) (計)	1 1 1 1 1 1 (6)
				(予定) 電気通信幹部セミナー 港湾セミナー 開発エコノミスト (工業) (計)	1 1 1 (3)
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績分野及び期間	
	継 続	新 規			
	3	2	1	港湾建設	51. 10. 20 ~ 53. 10. 19
				"	52. 4. 20 ~ 54. 4. 19
				地産工学	53. 3. 2 ~ 54. 3. 1
				海岸工学	53. 2. 19 ~ 54. 1. 18
				波高計据付	53. 5. 31 ~ 54. 4. 30
単独機材供与事業	事 項 名	当初予算額(千円)	主 要 機 材		
	消化器検査機材	6,500	胃カメラ、 gastroファイバー		
保健医療協力事業	プロジェクト名	プ ロ ジ ェ ク ト の 概 要		53年度事業概要	
		協力期間	概 要		
	コスタ・リカ大学 医学部	51. 4 ~ 54. 3	コスタ・リカ大学医学部を通じて、コスタ・リカの基礎医学分野の研究向上に協力する。	専門家派遣 3名 カウンター・パート受入れ 3名	

青年海外協力隊事業	派遣人数			派遣分野
	上半期派遣実績		下半期予定	
	継続	新規	新規	
	11	0	4	柔道、ピオラ、漁具漁法、プログラマー、等

キューバ

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集団コース内訳(人)
		集団	個別	
	10	2	0	金属表面処理コース / テレビ放送技術コース / (計) (2) (予定) がん対策 / 稲作機械化 / 稲作普及 / (計) (3)

ドミニカ共和国

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集団コース内訳(人)
		集団	個別	
	5	2	1	水刀発電コース / マイクロウェーブコース (2) /

単独機材供与事業	事項名	当初予算額(千円)	主要機材
	消化器検査機材	10,000	胃カメラ

エクアドル

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)
		集 団	個 別	
	16	4	1	麻薬犯罪取締セミナー / 沿岸漁業普及コース / 地産工学コース / 水力発電コース / (計) (4) (予 定) 電気事業経営 / 職業訓練セミナー / 観光セミナー (B) / 早期胃がん診断 / 沿岸漁業普及 (2) / (計) (5)
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績分野及び期間
	継 続	新 規		
	3	3	1	石油化学 52. 3. 23 ~ 54. 9. 22 電力開発 53. 6. 28 ~ 54. 6. 27 石油化学 (2) 53. 8. 30 ~ 54. 8. 29 肥料 52. 4. 15 ~ 53. 4. 14 バナナパルプ繊維 53. 2. 16 ~ 53. 4. 15
開発調査事業	調査案件名	実 績 ・ 予 定		概 要 及 び 特 記 事 項
		実 績	予 定	
	水産資源調査		未 定	沖台いのみアカエビを中心とした水産資源の調査で、本年は陸上調査を実施するものである。
	技術協力調査		11下旬~(3週間)	鉦工業案件調査

保健医療協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
	微生物病研究対策	52.4 ~ 52.3	微生物学を中心とした熱帯病疾患に関する研究に対する協力	専門家派遣 6名 機材供与 走査顕微鏡他 カウンターパート受入れ 4名
海外研究計画調査事業	プロジェクト名	要請	内容	対処方針
(予定)	プロジェクトファイディング	—	パラグアイ、コロンビア、エクアドルの3国につき鉦工業関係を中心としたプロファイニング	

エル・サルヴァドル

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集団コース内訳 (人)
		集団	個別	
	23	3	0	搬送電話コース / 電話交換コース (2) / 家族計画医学保健セミナー / (計) (3) (予定) 職業訓練セミナー / 電気通信幹部セミナー / 空港セミナー / 早期胃がん診断 / プラスティック / 電話網計画設計 / 国際電話交換 / (計) (7)

専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績分野及び期間			
	継 続	新 規		電 話 線 路			
	4	0	0	51. 6. 21	~	55. 6. 20	
				51. 12. 2	~	53. 12. 1	
				52. 9. 20	~	54. 9. 19	
				52. 9. 30	~	53. 9. 24	
青年海外協力隊事業	派 遣 人 数			派 遣 分 野			
	上半期派遣実績		下半期予定				
	継 続	新 規	新 規	野菜栽培、電子工学、ソフトボール、プラスチック、ピアノ、日本語等			
	12	3	6				

グァテマラ

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)	
		集 団	個 別		
	27	2	4	電話線路コース	1
				搬送電話コース	1
				(計)	(2)
				(予 定)	
				電気通信幹部セミナー	1
				空港セミナー	1
				早期胃がん診断	1
				電話網計画設計	1
				国際電話交換	1
				港湾セミナー	1
				開発エコノミスト(工業)	1
				(計)	(7)

専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績分野及び期間						
	継 続	新 規		電 気 通 信	電 話 電 送	電 話 交 換 器 据 付				
	3	2	1	52. 5. 20	~	55. 5. 19				
				"	~	54. 5. 19				
				53. 6. 30	~	56. 7. 1				
				51. 7. 9	~	53. 7. 8				
				53. 5. 17	~	53. 8. 18				
開発調査事業	調査案件名	実績・予定		概要及び特記事項						
		実 績	予 定							
	チャンペリコ港建設計画		未 定	太平洋岸の San Jose, Champerico 両港の設備の貧弱さによって、隣国エルサルバドル港へ貨物が流出していると考えられる。従って、新たな港湾の開発によってグアテマラの港湾取扱高を向上させることを目的としている。						
保健医療協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要						
		協力期間	概 要							
	オンコセルカ症 研究対策	50. 10 ~ 55. 10	中南米に流行する寄生虫病（オンコセルカ症）を媒介虫コントロールによりその蔓延防止対策を確立せしめるものである。5年間を準備期間と実施期間に分け、前期に媒介虫の生態研究と薬剤散布の全体計画、後半に薬剤散布と化学療法の実施を行うものである。	エヴァリュエーション調査用 1~2月派遣 専門家派遣 17名 機材供与、薬剤散布用車輛他 カウンターパート受入れ 3名						
資源開発基礎調査事業	調査対象地区	概 要								
	グアテマラ共和国西部 地区 同国西部の面積約 2,000 Km ² のうちの有望 地区	鉍物資源賦存の可能性を各種の地質学的、鉍床学的手法により調査する「資源開発調査」 本調査、機材供与、報告書作成、現地監督								

ホ ン テ ュ ラ ス

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)
		集 団	個 別	
	19	5	7	養也水資源開発コース / 都市計画コース / マイクロウェーブコース (2) / 電話交換コース (1) / 衛生通信コース (レギュラー) / (計) (5) (予 定) 職業訓練セミナー / 電気通信幹部セミナー / 空港セミナー / 中小企業対策 / かんがい排水 / (計) (5)
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績 分野及び期間
	継 続	新 規		
	2	0	1	農 業 52. 7. 1 ~ 54. 8. 30 かんがい 52. 8. 31 ~ 54. 8. 30
単独機材供与事業	事 項 名		当初予算額 (千円)	主 要 機 材
	気象水文観測用機材		12.000	蒸発計、磁気水位計

開発調査事業	調査案件名	実績		概要及び特記事項
		実績	予定	
	テグシガルハ新空港 建設計画	7/29～(11日間)		ホンジュラス政府独自のもめ及びアメリカ、メキシコ、スペイン諸国の調査結果内容が、ホンジュラス政府を満足せしめるものでなかったこと及び調査時点からの年月の経過による周辺状況変化により、ホンジュラス政府は、改めて、新空港の適地選定と、フィージビリティ調査を行なう必要性を認めたことから、1976年12月、わが国にその調査を要請してきた。 本年は、9月にインテリム・レポートの説明を行なった。
	テヨルテカ川流域農業 開発計画		未定	太平洋に流れるテヨルテカ川上流に、かんがいを主目的とするダムを設け、下流域約20,000haのさとうきびを中心とする農業開発と併せて発電の可能性を調査するものである。
青年海外協力隊事業	派遣人数		派遣分野	
	上半期派遣実績			
	経 統	新 規	新 規	
	8	8	10	花卉栽培、陶磁器、電話交換機、水産物加工、病害虫、バレーボール等
資源開発基礎調査事業	調査対象地区	概 要		
	ホンジュラス共和国西部地区 同国西部の面積約1,000km ² うちの有望地区	鉱物資源賦存の可能性と各種の地質学的、鉱床学的手法により調査する「資源開発調査」 本調査、機材供与、報告書作成、現地監督		

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)
		集 団	個 別	
	143	16	20	経済開発セミナー / 環境技術コース / 麻薬犯罪取締セミナー / 農業協同組合コース / 沿岸漁業普及コース / 港湾工学コース / 水質汚濁下水道コース / 工業標準化コース / 港湾セミナー(上級) / 地下鉄道工学コース / テレックス通信コース / マイクロウェーブコース (2) / 搬送電話コース / 衛生通信コース(アドバンス) / 貿易振興セミナー(B) / 労働安全行政セミナー / (計) (16) (予 定) 鉄道電化高速運転 / 観光セミナー(B) / 電気通信幹部セミナー / 船舶技術 / 船員教育行政 / 家族計画組織活動セミナー / 港湾セミナー / 開発エコノミスト(工業) / 環境行政 / 沿岸漁業普及(Ⅰ) / (計) (10)

専門系派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績 分野及び期間							
	継 続	新 規									
	16	5	5	金属鉸床地質学	48.	12.	12	～	54.	12.	11
				沿岸漁業	50.	8.	18	～	54.	2.	17
				小型定置網		"		～		"	
				機械工学	51.	5.	7	～	54.	5.	6
				データ通信	51.	10.	15	～	53.	10.	14
				搬送電話		"		～		"	
				衛星通信マイクロウエーブ		"		～		"	
				水産加工	51.	11.	3	～	53.	11.	2
				石油化学	52.	1.	26	～	54.	1.	25
				淡水漁業	52.	3.	11	～	54.	9.	10
				畜産	52.	4.	8	～	54.	4.	7
				カキ養殖	52.	6.	10	～	54.	6.	9
				家畜ウイルス	53.	2.	22	～	54.	2.	22
				軟体動物養殖	53.	3.	6	～	55.	3.	5
				漁撈	53.	5.	22	～	54.	5.	21
				エンジン		"		～		"	
				漁業用電子機器		"		～		"	
				過疎地用電話	53.	7.	7	～	54.	7.	6
				L、L装置据付	53.	5.	1	～	53.	5.	19
				鉄道建設	53.	3.	6	～	53.	5.	5
				国際入札及び契約		"		～		"	

単独機材供与事業	事項名	当初予算額(千円)	主要機材	
	電気通信訓練用機材	49.7/4	電気通信機器(パラボラアンテナ等)	
開発調査事業	調査案件名	実績・予定		概要及び特記事項
	水産資源調査	実績	予定	メキシコ国の遠岸の水産資源の調査で、本年は陸上調査を実施するものである。
	臨海工業地帯計画		未定	次の3つの目的から、3地区(コアツアコアルコス、ラサロ・カルデーナス、タンピョ)に工業港を建設し、工業地帯を造成する計画である。 ① 高原性産業(農業、軽工業、鉱業)から高度産業(重化学工業)へ ② 人口の都市集中から分散へ ③ 人口増加及び都市集中による非生産性人口比率増大への対処
産業開発協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
	選鉱・製錬技術育成	協力期間	概要	事前調査 10月派遣
		未署名	メキシコ国有財産省の試験研究機関設立構想を支援し、選鉱・製錬等の分野において技術の導入と改良及び普及、人材の養成を通じて育成、振興に寄与することを目的とした協力。	
資源開発基礎調査事業	調査対象地区	概要		
	メキシコ合衆国北部地区 同国北部地区の面積約 16,000km ² のうち有望地区	鉱物資源賦存の可能性を各種の地質学的、鉱床学的手法により調査する「資源開発調査」 本調査、機材供与、報告書作成、現地監督		

ニカラグア

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)
		集 団	個 別	
	14	5	3	遠岸漁業普及コース / 地産工学コース / 水力発電コース / 地熱エネルギーコース / マイクロウェーブコース (2) / (計) (5) (予 定) 電気通信幹部セミナー / 早期胃がん診断 / 国際電話交換 / 衛生行政 / 沿岸漁業普及 (Ⅱ) / (計) (5)
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績 分野及び期間
	継 続	新 規		
	4	0	0	えび養殖 52. 1. 24 ~ 54. 1. 23 国際通信 (上級) 52. 12. 9 ~ 54. 12. 8 国際通信 (機器保守訓練) " ~ " 花卉栽培 53. 1. 20 ~ 53. 4. 19

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)
		集 団	個 別	
	18	8	1	麻薬犯罪取締セミナー / 港湾工学コース / 水カ発電コース / 鉦山コース / 海運経営実務コース / マイクロウエーブコース (2) / 教育テレビ番組コース / 貿易振興セミナー (8) / (計) (8) (予 定) 電気通信幹部セミナー / 空港セミナー / 早期胃がん診断 / 犯罪防止 (上級) / (計) (4)
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績 分野及び期間
	継 続	新 規		
	1	0	1	教育テレビ番組 52. 10. 27 ~ 54. 10. 26
開発調査事業	調査案件名	実 績 ・ 予 定		概 要 及 び 特 記 事 項
		実 績	予 定	
	地形図作成	6/10~(50日間)		同国カリブ海沿岸地域 10,000 km ² の地域の国土基本図作成事業実施に先立っての事前調査 S/W協議

パラグアイ

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)
		集 団	個 別	
	31	11	9	経済開発セミナー / 国家行政コース / 家畜衛生研究コース / 森林造成技術者コース / マイクロウェーブコース (2) / 電話交換コース (2) / 衛星通信コース (レギュラー) / 微生物病研究コース / 中小工業開発セミナー / 直接税セミナー / 貿易振興セミナー (B) / (計) (11) (予 定) 職業訓練セミナー / 国際電話交換 / 中小企業対策 / 衛生行政 / (計) (4)

専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績 分野及び期間														
	継	新		規														
	5	7	1	農業経済	51.	3.	24	~	54.	3.	23							
				農業	52.	1.	14	~	54.	1.	18							
				電話伝達	52.	3.	30	~	54.	3.	29							
				養蜂	52.	6.	1	~	54.	5.	31							
				家畜人工、受精	52.	9.	9	~	54.	9.	8							
				衛星通信	53.	5.	24	~	54.	5.	23							
				“ (地上局保守管理)				~										
				養蜂	53.	7.	25	~	55.	7.	24							
				マイクロウェブ通信	53.	8.	4	~	54.	8.	3							
				電話網計画				~										
				国際電話交換	53.	8.	30	~	54.	8.	29							
				マイクロウェブ	53.	8.	31	~	54.	8.	30							
技術協力センター事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要														
		協力期間	概要															
	職業訓練センター	53. 2. 24 ~ 57. 2. 23	パラグアイ国の (1) 木工 (2) 機械 (3) 電気 (4) 電子、 (5) 自動車整備 (6) 冷凍・配管 (7) 建築の各種について訓練指導を行う。	専門家派遣 13名 機材供与 工作機械他 カウンターパート受入れ 5名														
開発調査事業	調査案件名	実績・予定		概要及び特記事項														
		実績	予定															
	船舶増強計画	8/26~(9日間)		パラグアイ国の主要輸出品である農産物の輸送のためには、河川を利用し、船舶によって、大部分が輸送されているが、船舶の老朽化及び修理能力が不足しており、輸送量が低下している現状を打開するため、パラグアイ国は、輸送力の増大をはかるための船舶の増強計画を策定し、これの F/S とわが国に要請してきた。 このため、53年3月から4月にかけて、現地調査を実施したが、この調査結果に基づいて作成した報告書について、パラグアイを政府に説明と行ない協議した。														

開発調査事業	調査案件名	実績・予定		概要及び特記事項
		実績	予定	
	ストロエスネル空港建設計画		12/1~(17日間)	東部地区のストロエスネル市に建設と計画している新空港についてのF/Sに先立っての事前調査を実施する。
	農林業総合開発センター 基本設計	8/5~(26日間)	10/20~(18日間)	南部パラグアイ農林業総合開発センターの無償協力に係る基本設計調査のために必要な現地状況把握、資料収集及び相手国政府との意見交換を行う。
	イタプア湖周辺湿地帯開発			
	森林資源		未定	利用可能森林調査及びその利用法を調査する。
	技術協力調査(海)		11/下旬~(3週間)	鉱工業案件調査

保健医療協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
	らい対策	R/O 未署名	「パ」国のサブカイ・ライ療養所を中心としたらい病対策に対する協力	専門家派遣 3名 カウンターパート受入れ 1名
農林業協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
	イタプア林業開発 普及	未署名	森林の適切な利用開発及び更新の技術開発を目的とし、イタプア県の入植者への林業、技術普及のための技術開発ならびに訓練への協力。	実施協議調査団 8月派遣 計画打合せ 12月 専門家派遣 2名(長期調査員) カウンターパート受入れ 3名
	テラロシア農業開発	未署名	地域農業の栽培体系及び機械化管農体系の確立を目的として、カピタンミランダ中央地域農業試験場を中心に農業機械、畑作、稲作栽培技術及び圃場管理等の指導訓練への協力。	実施協議調査団 8、12月派遣 専門家派遣 2名 カウンターパート受入れ 2名

青年海外協力隊事業	派遣人数			派遣分野	
	上半期派遣実績		下半期予定		
	継続	新規	新規		
	3	2	3	淡水養殖、電子機器、養蜂、食用作物、印刷等	
海外開発計画調査事業	プロジェクト名		要請	内容	対応方針
(予定)	プロジェクトファイディング		—	パラグアイ、コロンビア、エクアドルの3国につき 鉱工業関係を中心としたプロファイを派遣する。	

ペー

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集団コース内訳(人)
		集団	個別	
	57	23	7	国家行政コース / 漁業協同組合コース / 都市計画コース / 地震工学コース 2 水力発電コース / 沿岸鉱物資源コース / 鋳造コース / 工業標準化コース / 海運経営実務コース / 電話線路コース / テレックス通信コース / マイクロウェーブコース (2) / 搬送電話コース / 電波監視コース / テレビ放送管理コース / 教育テレビ番組コース /

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)							
		集 団	個 別								
				テレビ放送技術コース	2						
				ラジオ " "	1						
				中小企業開発セミナー	1						
				貿易振興セミナー (B)	1						
				コンピューター技術コース	1						
				(計)	(23)						
				(予 定)							
				電気事業経営	1						
				観光セミナー (B)	1						
				電気通信幹部セミナー	1						
				船舶技術	1						
				電話網計画設計	1						
				放送幹部セミナー	1						
				港湾セミナー	1						
				中小企業対策	1						
				電気製鋼技術	1						
				沿岸漁業普及 (II)	1						
				(計)	(10)						
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績 分野及び期間							
	継 続	新 規									
	13	9	1	地球物理学 (2)	48.	2.	11	~	54.	2.	10
				マイクロウエーブ	51.	3.	30	~	55.	3.	29
				電話線路 (2)	51.	6.	4	~	55.	6.	3
				水産教育	52.	5.	6	~	54.	5.	5
				マイクロウエーブ	52.	6.	13	~	54.	6.	12
				"	52.	11.	4	~	54.	11.	3
				電話交換	52.	12.	2	~	54.	12.	1
				放 送	53.	3.	12	~	55.	3.	11

専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績 分野及び期間					
	継 続	新 規							
				電話線路	53.	5.	12 ~ 55.	5.	11
				海上輸送	53.	6.	8 ~ 54.	12.	7
				放送網拡充	53.	6.	16 ~ 55.	6.	15
				電子工学	53.	7.	29 ~ 55.	7.	28
				地振対策(4)	53.	8.	7 ~ 53.	8.	21
				電 気	53.	8.	11 ~ 55.	8.	10
				職業訓練(電子工学)	51.	8.	10 ~ 53.	8.	9
				TV放送網拡充	51.	3.	28 ~ 53.	6.	27
				漁港建設	51.	4.	23 ~ 53.	4.	22
単独機材供与事業	事 項 名	当初予算額(千円)	主 要 機 材						
	電気通信訓練用機材	25,000	テレビスタジオ機器一式、通信機器類						
技術協力センター事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要					
		協力期間	概 要						
	電気通信訓練センター	未 着 名	ペルー国の電気通信分野の技術者の養成を計るもので、電話交換・線路、放送(スタジオ技術及び送信技術)、伝送、テレックスデータ通信、宇宙通信の各部門における技術者の養成に協力する。	事前調査団	5月派遣				
	水産加工センター	51.10.13 ~ 55.10.12	本センターはペルー国の食品漁業開発政策に基づき「水産物加工技術の研究開発及び保存加工技術の改善」を行っている。当初R/Dに基づき協力を開始したが、51年10月に協定が発効された。 50年11月から専門家派遣を行ない、以後機材供与、カウンター、パート受入れ等の事業を実施している。	実施協議調査団	54年2月派遣				
				専門家派遣	12名				
				機材供与、カンツメ製造装置					
				カウンターパート受入れ	3名				

開発調査事業	調査案件名	実績・予定		概要及び特記事項
		実績	予定	
産業開発協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
	協力期間	概要		
	鉾山保安技術育成	52.10.28 ～55.12.31	ペルー共和国は鉾業部門への依存度が高いにも拘らず、保安技術のレベルが低く労働災害発生率が高い。このような背景のもと、ペルー国政府は「保安問題の解決ならびに鉾山保安技術とビルト・インした生産技術の指導」に関して技術協力を依頼してきたので、動力鉾山省鉾山総局及び科学技術鉾業研究所を相手方としてかかる分野での技術協力を行うもの。	専門家派遣 8名 機材供与 測定器、自動車等 カウンターパート受入れ 3名
	生鮮食品流通改善	未署名	生産と流通を円滑に結ぶシステムを確立するため、生産物を集出荷する農協の育成を図り、集出荷の近代化卸売市場の設立等の整備を行うことにより、流通の改善を図る協力。	事前調査(コンタクトミッション) 11月派遣
海外開発計画調査事業	プロジェクト名	現地調査	概要	
	ペルー共和国サンタ河電源開発計画調査	報告書説明 (1名) 53.6.30～7.7 (現地実施調査は) 53.2.22～3.29	ペルー動力鉾山省が、キマニオンデルパト発電所下流に発電所計画地点を選定し事前調査を完了した。日本側はペルー側の調査を受け継いで、サンタ河の水資源利用の観点から53年2月22日から3月29日まで現地調査を行った。今回の派遣では、現地調査で収集した資料を解析し、ペルー政府に説明を行った。	

資源開発基礎調査事業	調査対象地区	概要	要
(1) 資源開発調査	ペルー共和国中部地区 リマ市の北東約200kmの 面積20,000km ² のうちの 有望地区	鉱物資源賦存の可能性と各種の地質学的、鉱床学的手法により調査する「資源開発調査」 本調査、機材供与、報告書作成、現地監督	
(2) 地域開発計画調査	ペルー共和国クスコ南部地 区	鉱山開発に伴う関連施設及び周辺の地域開発についての基礎的概念設計を作成する「地域開発計画調査」 事前調査、折衝、本調査、報告書作成、現地監督	

トリニダッド・トバゴ

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集団コース内訳	(人)
		集	団		
	6	2		沿岸漁業普及 (I)	1
				マイクロウエーブ (II)	1
				(計)	(2)
				(予定)	
				かんがい排水	1
				沿岸漁業普及 (III)	1
				(計)	(2)

ウルグアイ

研修員受入事業	53年度新規割当	上半期新規受入実績		集団コース内訳 (人)			
		集 団	個 別				
	16	5	0	マイクロウェーブコース (2)	2		
				衛生通信コース (レギュラー)	1		
				直接税セミナー	1		
				間接税セミナー	1		
				(計)	(5)		
				(予定)			
				野菜生産	1		
				衛生行政	1		
				(計)	(2)		
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績 分野及び期間			
	継 続	新 規					
	1	2	0	パルプセルローズ	53. 4. 26	53. 10. 31	
				鉄道車輛工場	53. 5. 31	53. 6. 30	
				紫水晶モノウ加工	53. 3. 27	53. 4. 27	
農林業協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要			
		協力期間	概 要				
	野菜研究	53. 7. 19 ~ 56. 7. 18	ウルグアイにおける野菜の生産増大、品質改善、周年栽培を目的として、野菜栽培技術の改良のための研究を行う。	計画打合せ調査団	1 月派遣		
				専門家派遣	8 名		
				機材供与、トラクター、実験用器具 他			
				カウンターパート受入れ	2 名		

ヴェネズエラ

研修員受入事業	53年度新規割当		上半期新規受入実績		集 団 コ ー ス 内 訳 (人)		
	集 団	個 別	集 団	個 別			
	22	6	3		地産工学コース / 水力発電コース / 耐久物製造コース / 工業標準化コース / マイクロウエーブコース (2) / 貿易振興セミナー (B) / (計) (6) (予 定) 職業訓練セミナー / 港湾セミナー / 電気製鋼技術 / 沿岸漁業普及 (II) / (計) (4)		
専門家派遣事業	上半期派遣実績		下半期派遣予定	上半期派遣実績 分野 及び 期間			
	継 続	新 規					
	5	1	8	石油 2	52. 6. 1 ~	54. 5. 31	
				水 産	52. 7. 28 ~	54. 7. 27	
				地 形 学	53. 7. 16 ~	55. 7. 15	
				港湾技能者センター 2	53. 3. 23 ~	53. 4. 12	
技術協力センター事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要			
		協力期間	概 要				
	港湾オペレーター 訓練センター	未 着 名	ヴェネズエラ国の港湾荷役の技術者を養成する、港湾における荷役作業訓練及び管理手法の援助を当初 200名に対し行い、将来は訓練対象を高卒以上とし、4年制の大学に発展させる計画である。	事前調査田 54年2月派遣 カウンターパート受入れ 1名			

開発調査事業	調査案件名	実績・予定		概要及び特記事項
		実績	予定	
海外開発計画調査事業	プロジェクト名	現地調査		概要
	ベネズエラ共和国中小企業振興計画事前調査	53.8.26 ~ 9.15		ベネズエラ政府は金属機械工業等の中間工業の振興を第5次5ヶ年計画(1976 ~ 80)の重要政策に位置付けている。本計画に協力するため、本格的調査団を派遣する前段階として事前調査を行なった。
	ベネズエラ共和国オリノコヘビーオイル軽質化計画事前調査	53.8.26 ~ 9.2		オリノコ川周辺地域に賦存する超重質油資源を軽質化するプロセスの検討に協力するため、日本企業のもつ軽質化技術を説明するとともに、今後の協力の進め方を協議した。

Ⅲ 中南米地域に対する移住事業

(1) 事業団扱い渡航移住者人数表

国別	年度		48		49		50		51		52		計		累計
	27 ~ 47		支給	自費	支給	自費	支給	自費	支給	自費	支給	自費	支給	自費	
ブラジル	50,616	80	378	5	270	27	285	14	300	53	251	32	52,100	211	52,311
パラグアイ	6,680	4	13	1	35	8	72	1	48	4	89	5	6,937	23	6,960
アルゼンティン	2,212		26		48		35	5	44	1	21	7	2,386	13	2,399
ボリヴィア	1,768		2		1		11		22	2	11	1	1,815	3	1,818
ドミニカ	1,328												1,328		1,328
ヴェネズエラ	35												35		35
コロンビア	49						1						50		50
ペルー	5												5		5
チリ	12												12		12
ウルグアイ	43												43		43
メキシコ	20												20		20
計	62,768	84	419	6	354	35	404	20	414	60	372	45	64,731	250	64,981

(注) 1. 渡航費支給 ----- 表の渡航費支給者数は、渡航費を貸付あるいは支給した移住者数

2. 自費 ----- 表の自費渡航者数は当事業団でありません。手続を行い、渡航費の補助を受けずに渡航した移住者

(2) 昭和53年度上半期実績及び下半期予定

国 別		自 営 業				雇 用 業				技 術				近 親				そ の 他				合 計				備 考
		家族	人数	単身	計	家族	人数	単身	計	家族	人数	単身	計	家族	人数	単身	計	家族	人数	単身	計	家族	人数	単身	計	
アルゼンチン	上半期実績	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	1	3	0	0	0	0	1	2	2	4	
	下半期予定	1	2	1	3	1	2	4	6	1	10	2	12	2	4	0	4	0	0	0	0	5	18	7	25	
ボリヴィア	上半期実績	0	0	0	0	3	12	0	12	0	0	0	0	1	3	1	4	0	0	1	1	4	15	2	17	
	下半期予定	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	4	4	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	7	7	
ブラジル	上半期実績	0	0	0	0	1	4	0	4	8	25	25	50	2	4	10	14	0	0	0	0	11	33	35	68	
	下半期予定	2	8	0	8	13	42	55	97	12	47	39(1)	86(1)	8	18	11(1)	29(1)	0	0	0	0	35	115	105(1)	220(1)	
パラグアイ	上半期実績	3	9	0	9	0	0	3	3	0	0	3(1)	3(1)	0	0	3	3	0	0	1	1	3	9	10(1)	19(1)	
	下半期予定	4	17	3	20	0	0	3	3	0	0	3	3	0	0	1	1	0	0	0	0	4	17	10	27	

()は自費渡航者

IV 中南米地域に対する開発協力業務

(1) 投融資事業 (承諾ベース)

イ. 融 資

国名	事業	業種	プロジェクト名	借 入 人		承諾額 (百万円)	承諾年	金利 %	事業地
				本邦企業名	現地企業名				
ブラジル	関連	農業	ブラジル農牧開発事業	帝人 (株)	帝人農牧開発会社	294	S. 51	0.75	マツトグロッセ州
"	試験	"	香料植物試験開発事業	高砂香料工業	BRASESSENCIA TAKASAGO LTD	95	S. 50	0.75	パラナ州
"	"	"	ラミー試験開発事業	東洋織維	TOYO PESQUISAE COMRCIO AGRICORA LTPA	94	S. 51	0.75	パラナ州
"	"	"	養鶏試験開発事業	後藤孵卵場 (株)	オ-ガニザソン・アビコラ・ゴトウ (株)	60	S. 52	0.75	サンパウロ州
"	"	"	農業試験開発事業	帝人 (株)	帝人農牧開発会社	89	S. 52	0.75	マツトグロッセ州
パラグアイ	関連	"	イグアス農牧開発事業	南米開発 (株)	イグアス農牧 (株)	93	S. 51	0.75	アルトパラナ県
"	"	"	イタプア農業開発事業	日本イタプア製油投資 (株)	イタプア製油商工 (株)	154	S. 51	0.75	イタプア県
"	試験	林業	イグアス試験造林事業	箱根植木 (株)	イグアス植林 (株)	92	S. 50	0.75	アルトパラナ県
"	"	農業	イタプア農業開発事業	日本イタプア製油投資 (株)	イタプア製油商工 (株)	88	S. 51	0.75	イタプア県
ペルー	関連	鉱工業	ワンサラ鉱山開発事業	三井金属工業 (株) 三井物産 (株)	サントルイリ鉱業 (株)	193	S. 50	0.75	ウアヌコ県

ロ. 出 資

国名	プロジェクト名	本邦企業名	現地企業名	出資額 (百万円)	相手国側出資企業名	事業地
ブラジル	日伯農業開発事業	日伯農業開発協力 (株)	日伯農業開発 (株) (仮称)	1,000	ブラジル農工業投資会社	ミナスセライス州

日伯農業開発協力 (株) への出資 (出資比率 50%) 52年度出資

(2) 開発協力プロジェクトの概要

開発協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
アルゼンチン	大豆開発協力		パンパ中央地区600万haの内、120万haを対象に輸出作物として民間企業による生産開発事業を実施する。大豆導入による地力向上、農家経営に寄与するとともに原料大豆としての輸出による外貨収入増加に資する協力	基礎一次調査 54年1月派遣
開発協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
ブラジル	アマゾン森林造成 現地実証調査	53.9.12 ~ 58.9.11	アマゾン地域の森林の取り扱ひ及び更新等に関する技術開発を行うためアマゾン地域に約1,000-haの試験造林地を設定し、その造営試験及び試験分析を行う。	基礎二次調査 6月派遣 計画打合せ 9月 作業監理 54年2月 専門家派遣 4名(長期調査員)
開発協力事業	プロジェクト名	プロジェクトの概要		53年度事業概要
		協力期間	概要	
グアテマラ	林業開発協力		グアテマラには、54万ha余りの森林が存在しているが、構成樹種は非常に多様であり、その利用価値についてはあまり知られていない。これらのいわゆる未利用樹種の利用開発を行うとともに森林の適切な更新を図る。また併せて民間企業を通じた技術及び資金の協力によりグアテマラ木材関連産業の振興に寄与するとともに地域開発に資する協力	基礎一次調査 10月派遣

